

祝30周年

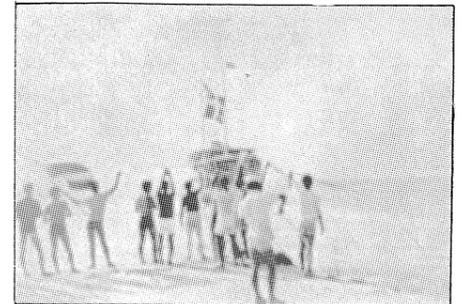
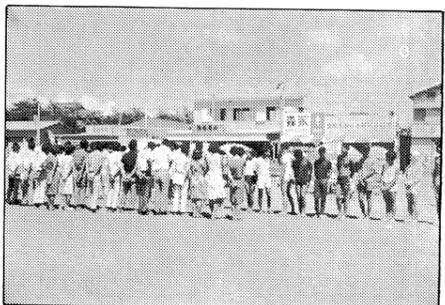
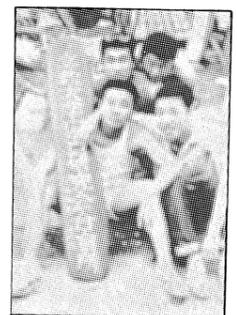
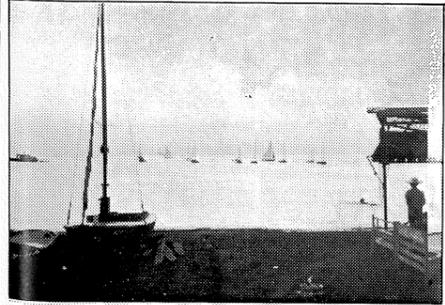
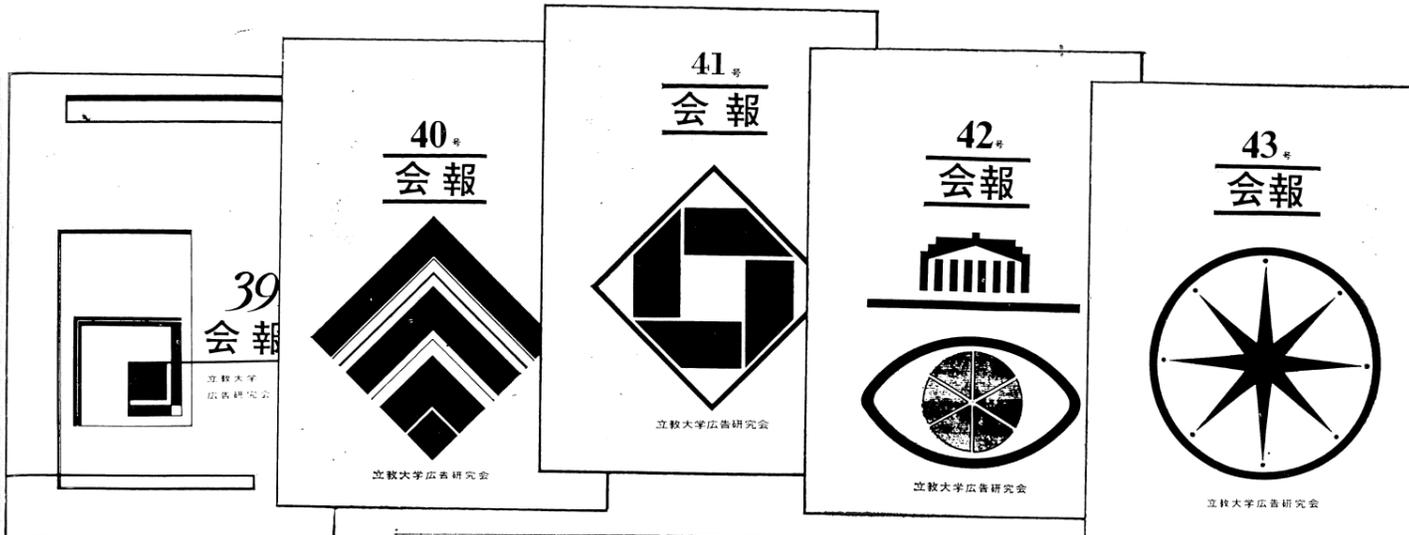


13th

立教大学・森永学生キャンプストアー

千葉県館山市北条海岸 7月10日 - 8月24日

立教大学広告研究会経営



煙が目にしみる

昭和43年卒

上 沢 邦 夫

森永援助によるキャンスト最後の年であった。田町の森永製菓より、援助金(当時10万円)を受取りに来いと合宿所へ連絡が入りました。当時、会計担当であった私は、これは家へ帰れると、喜び勇んで朝の館山を出発しました。

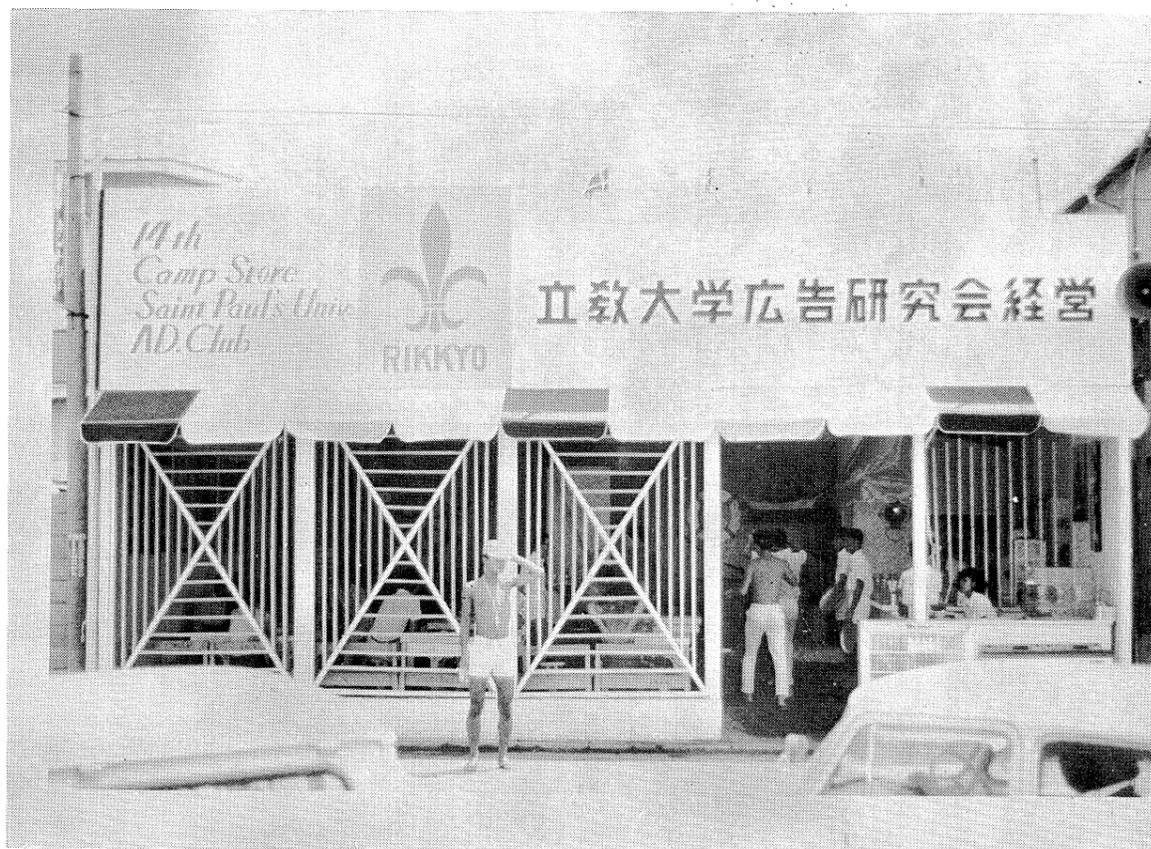
森永製菓の本社会議室には各校の広研キャンスト会計係が集められ、いざ受け取る際に、領収書を持参するのを忘れたことに気がつきました。今から考えると、お金をもらうのに領収書を出すことは初体験であり、たぶん領収書が要するという事は、初めから頭の中にはなかったと思われまふ。担当のX氏に大目玉を喰い、きつい言葉で、また出直して来いと言われ、青くなりました。まあ幸いにもお金は頂けることになり、合宿所へ帰ったらすぐに領収書を送るよときつく言われ、田町の本社

を後にしました。

家に帰ることも忘れ、両国駅へ直行しました。夕方のことなどで急行はなく、人陰もまばらな館山行きの鈍行に一人淋しく乗りました。当時トンネルに入ると煙りが車中に入り込み、目が痛いのと心細さで、思わずホロリとしたにがい思い出がありました。まさかこの年で援助が打ち切りになるとは、その時は想像もつきませんでした。我々が森永キャンストアの最後を締めくくったにしては、余りにもほろにがい思い出の一ページとなりました。

<お詫び>

本来は佐藤店長の寄稿を掲載予定にしておりましたが、編集者の手違いで紛失し誠に申し訳なくお詫びいたします



第14回立教大学広研C・S

昭和44年卒

黒 岩 俊 隆

広研は、何と云っても、C・Sが、最大行事なのであった。短い期間ではあるが、当時200名近くの部員が参加し、それぞれの青春の熱き血をたぎらせ、合宿生活を送った。

広研におけるC・Sの存在云々はあったが、皆、C・Sが好きであった。

第14回C・Sは、誰もが、前年度と同じ様な状況下で運営できると信じていたが、突然、スポンサーである森永製菓より、緊急に各校の代表者が集められ、来年度のC・Sの援助は、一切できないとのことだった。

理由として、早稲田の広研のC・S活動が研究の重荷となり、勝手に中止を決定し、森永の心証を害した。又、森永学生C・S発足当時は、学生のフレッシュな営業活動の展開が、多に宣伝に効果を現わしていたが、次第に、同型店舗が増えて、ある程度限界にきていた。

しかも海岸の汚染等により、房総、湘南の海水浴客が、年々減少傾向にあり、マーケットとしては、頭打ちの状態であった事、等である。

森永の援助は、店舗の建築資材から備品に至るものであったので、非常なウエイトを占めていたが、大変ありがたい事に、我々には、諸先輩方が購入し、守ってきた土地があり、他校のC・Sの様に、海辺にその都度店を建てたり解体したりという手間や費用はいらなかった。

更に、森永が立教の店舗を、各校の鉄骨の一番良いものを選んで、基礎をやり直し、より頑丈な建物になっていた。その費用の請求があったが、話し合いの結果、森永の好意により、無償で貸与される事になった。

これによって我々は、全く独自の営業が約束された様なものだった。

渉外担当者の、精力的な働きや、豊富なコネにより、各方面の会社より、特にコココーラより、何の制約もなしで、現金・商品・ベンチ・汁器類等々の提供があり、想像以上の成果を上げ、大変力づけられた。

これで、森永学生C・Sから、我々の手で自由な位置づけと運営が許される、「立教大学広告研究会C・S」としての第一歩が踏み出される事となった。

もう一つの問題は、例年9月にあった前期試験が、7月中旬に変更され、合宿期間を、7週間から5週間に、

短縮しなければならなかった。

200名余りの会員を、5週間に振り分けるので、一週50名以上の参加になり、大変な大所帯で、合宿生活の意義が貫けるか、売上げも満足のできるものになるか、心配であったが、1、2年生の参加が見込めない準備期間に、役員はじめ3年生が店作りを通して一丸となり、合宿生活に向かった。

森永からの独立により、次年度への繰越を少しでも多く残したいと思っていた所に、この、営業期間の短縮は、相当売上げに響いた。

それでも打上げパーティーや、アルバムを発行し、かつ40万円位を繰越してきたので、内心ほっとした。

一応、次の時代への、ステップの役割は果たしたと思う。

今では、遠い昔の思い出となっはいるが、大変なつかしく思う。

我々の過した館山の店で、毎年毎年繰り上げられる血気盛んな野望に満ちた連中のエネルギーが、とてもうらやましく感じられる。

彼等の成功を心から祈りたいものである。





オレ、ハラサワ。レコーディングしちゃうから。



ゴブサタしてます、ヨシダです。

☆コメント注：1問●広研時代の思い出は？ 2問●近況をひと言。3問●同期のみんなにひと言、の順。

●忘れました。●長嶋は巨人軍に帰れるでしょうか？●ご無沙汰しました。(収納静穂) ●なし。●やさしいパパと、かわいい子供。●結婚は良いぞ。まだのかたは是非試してみてね。(小沢美恵子・旧山口) ●寄附などはやめてよ。●お金よ。●割引債に加入してね。(速水 睦) ●あの頃は若かった…。●あきたナア。●気をとり直してガンバリマス。(大沢 誠) ●楽しかった…のかなあ。だんだん記憶からうすれて…。●仕事、借金、妻、子供、つかれるなあ。●……。●(荻谷伸一) ●nothing。●仕事、仕事…。失業時代がなつかしい。●nothing。(松井和男) ●思い出が多すぎて破裂してしまった。●怠惰の海にゆられて実りの夢を見ている。●みんながえら〜く見えます。(金塚秀美) ●C.S.、立教祭楽しかった。学業の思い出なし、大いに反省。●2児の親、平凡なセールスマン。●パー



ハイ、タドです。コレ、アタシのダンナと デコだあ。元気があ？ コドモ。

ティーが楽しみ、元気な顔が見たい。(高取和身) ●あの頃は独善的でも精一杯生きていた。●2,000年代を生き抜く私達にささやかな幸福がきますよう。●やはり独善的に精一杯生きていく。(藪谷和代) ●C.S.新人の時のしこきを今、楽しく想うのは年をとったからかな？●サラリーマンはもういやだ。●元気ですか。会いたい気持ちいっぱい。(松本 院司) ●心浮き立つ楽しい夢のような思い出。●3児の母という驚くべき変ぼうに本



人がびっくり。●3人生んで やっと足が地についた感じ。(石塚和子・旧和久井)



早いもので、長女はこんなに大きくなりました。バンドークンとサン。

人びっくり。●3人生んで やっと足が地についた感じ。(石塚和子・旧和久井)

GRADUATES OF 1970 GRAFF

見てくれ、このオジン達、オバン達。ハジも知らずにさら



ナゴヤあらしたら許さないぜ。オレ、ニワノだ。ボク、オノくん。



ヨシユキです。コーコクちょうだい。



カナガワ来たらアソンだけのわ。オンスよ。



昔トちゃんぼうや、今プロカメラマン。カッコイイでしょ？デミです。



ハヤミよ。世の中カネよ。



もうすぐウマイもの食わせるからマッてネ。ワレイです。ツヨ〜イ母になれました。コーイチローですよ。



レイアウト：勝手にやるデザイナー・大沢 (以上すべて奉仕でした。)



オイカワです。オレ社長ヨ!



私達、キャリアウーマンヨ。ギスも来る予定だったよ、ヤボ。アラ、そう、ケメ。

●スケッチブックをもって銀座の画廊を回ってたなあ。●色々な人間と出逢って毎日が楽しい。ただ、これでもいいのかなあ？●ウォー〜なんかやりたくないなあ。(高橋真義) ●いい女がいなかった。●毎日酒を飲んでいる。●堀君だましがったな。そんな男とは思わなかった。(岡崎安彦) ●僕、委員長。●生活苦。●やむをえず、独身貴族ですが…。

(谷口暉夫) ●もう忘れました。●遊び過ぎです。少し身辺整理をしないと…。●会いたいですね。(岸野万里子) ●お酒とタバコと男に囲まれた幸せな一時期でした。●老体にムチ打って英文タイプをたたいている毎日です。今年後半はU.S.A.へ。●それぞれ選んでしまった人生でより幸せに。(和田慶子)



ハギヤクリーニング店で。ゴヒーキに。



ミドリカワです。ガンバってます。



ボク、サイトークン。ウチのお店ヨロシクネ。

45年卒、今だに独身、バレてるだけでも12人！(男女別は極秘)これ、どういう訳だろう？そういえばヘンなヤツが多かったナア。

華の45年卒 IT!

けだすこの姿!



カシワギさん、ボクもコピーライター頑張ってますよ。ツカモトです。



ハナの丸の内働いてますマリコにカンジくん。ウチタクん、あんたちがうでしょ。



ウチの製品ヨロシクネ。タカトリです。

ちなみに45年卒広告業界マンは、企画・営業4、AD.3、カメラマン2、コピーライター3、CFディレクター1、PR映画ディレクター1、総勢14人。これぞ広告研究会!! 華の45年卒だよ〜ん。

●キャンストの夜の海。●もう年なので、ノスタルジックな感傷を感じる所あり。(アメリカ的)●みんなうれしそう、るん〜るん〜。僕はおちこんでいます。(藤田 努) ●エロ・グロ・ナンセンスのコピー。●まじめぶりっコピー。●私たちの存在、知っている人います？(佐々木泰彦) ●ボーリング、麻雀、キャビン、"いつまでも、いつまでも" ●遅れず、休まず、働らかず。●good luck!(横田 透)



コレあたしの作品。クマですよ。



ボク達、今だに広告界から足アラえせん。オーサワ、フジタ、マツイ、ホリ、タニグチだあ。



ハラダですよ。かわってないかい？

インタビューできなかった人、写真取材できなかった人ごめんさ〜い。住所や会社が変わった人、谷口へ連絡ください。TEL03-715-2762 目黒区上目黒5-28-11-405まで

